

2011年闘争宣言

世界を覆う恐慌が、ついに戦争の予感を現実のものとした。韓国・延坪島（ヨンピョンド）の砲撃戦は、この危うい現実を衝撃的に突きだした。ふたたび朝鮮侵略戦争を繰り返すのか、——すべての人々にこのことが問われ、反戦の力がとめどもない奔流となって世界を動かす時がきた。

危機と混迷を深める菅政権は、延命の道を財界にすがり、その意を受けてブロック化と戦争に向かって暴走している。TPP（環太平洋経済協定）はその象徴であり、日本農業を壊滅させ、労働者の首切りを極限にまでおし進める暴政にほかならない。成田空港は沖縄と一体の米軍事拠点である。

この動乱のさなかにおいてなお、死活的なインフラ＝成田空港は、闘いに阻まれ破たんにあえいでいる。昨年激しく進行した三里塚闘争破壊の攻撃は、起死回生をはかる民主党・菅政権の凶暴なあがきであった。

反対同盟は、現闘本部撤去仮執行を粉碎し、団結街道封鎖と闘う市東孝雄さんの実力決起で、この攻撃をあざやかに打ち破った。そして一つの確信を新たにした。理不尽きわまる国策＝空港建設に対して、「軍事空港建設反対」「農地死守」を掲げ、身体を張って闘うことは圧倒的な正義である。

絶対反対で闘うことはたやすいことではないが、この道の正しさを反対同盟は確信する。農地と農民の権利を守り、改憲・戦争に反対する三里塚がいよいよ真価を発揮する時がきた。

2011年、攻勢的に大胆に、闘おう。基地全面撤去と闘う沖縄の火はいよいよ燃え広がるであろう。労農連帯の旗の下、検修全面外注化と闘う動労千葉を先頭に、大失業・戦争と闘う労働者の決起が国境を越えて広がるであろう。学生の鮮烈な決起が始まった。三里塚は沖縄や関西住民を始めとする広範な住民運動、市民運動と完全にひとつだ。三里塚は共闘と結集の砦である。

第3誘導路粉碎！ 暫定滑走路南進のための東峰地区破壊策動を許すな！
2・4現闘本部控訴審闘争は審理打ち切り・仮執行を阻止する大決戦である。
大結集を呼びかける。迂回道路トンネル化のための1月道路切り替え阻止！
団結街道仮処分に勝利しよう。市東さんの農地裁判を闘い、3・27全国集会に空前の大結集を闘いとうろう。

2011年1月9日

三里塚芝山連合空港反対同盟